



資料提供	
平成19年12月4日	
提供(担当者)	地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター - 食品開発研究所 (秋田 あきた)
電話	0859-44-6121

鳥取県産業技術センターに対する株式会社エミネットの 感謝状及び研究助成寄付贈呈について

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター（理事長 稲永忍 イナナガ シノブ）の食品開発研究所（所長 秋田幸一 アキタ コウイチ）では、この度、株式会社エミネット（代表取締役社長 内田幸男 ウチダ ユキオ）より感謝状及び研究助成寄付を受けることとなりました。

株式会社エミネットは、フィッシュコラーゲン、マイタケ濃縮エキスを中心とした機能性食品に関する企業活動を展開しており、鳥取県産業技術センターは、エミネットのコラーゲンの商品開発に当たっての品質の向上やマイタケエキスの抽出技術、機能性の評価などを支援しています。

- 1 日時 12月11日（火） 13時30分～14時30分
- 2 場所 鳥取県産業技術センター 鳥取施設
(鳥取市若葉台南7丁目1-1)
電話：0857-38-6200（代表）
- 3 来訪者 株式会社エミネット 内田社長ほか
(連絡先 株式会社エミネット (米子市上福原5-14-2)
取締役商品開発室長 桑原正憲 クワハラ マサノリ
電話0859-33-2841(代))

4 概要

地方独立行政法人鳥取県産業技術センターへの感謝状及び研究助成寄付の贈呈式

5 参考

1) 鳥取県産業技術センター食品開発研究所

食品素材から加工までの一貫した技術支援拠点。地域資源を活用した新規食品素材への対応やバイオテクノロジー、機能性食品等の分野にも対応。

高品質加工支援室、畜水産物低温加工室、動物実験室、起業化支援室を備えた高機能開発支援棟（延べ面積500㎡）を平成19年3月に整備した。

2) 食品開発と健康に関する研究会（食品開発研究所主催）

食品関連産業の振興を図ることを目的に、「健康」をキーワードにした食品開発について、産学官の関係者が意見交換する研究会を設立（平成17年9月6日）

現在、親密な情報交流を行うため、三つの分科会を設置している。

- (1) 水産物加工分科会（県内で生産等される水産物（海藻類含む。）を対象）
- (2) 農・畜産物加工分科会（県内で生産等される農・畜産物を対象）
- (3) 機能性食品開発分科会（健康増進法等に規定する健康機能を有する食品を対象）